

建設工学演習(構造系第3回)で実施する内容の

チェック

(実施日2007. 10. 29)

構造系第3回では、以下の項目を復習・再確認するための演習を行います。いずれも基礎的な内容ですので、各自、講義の開始までによく復習しておくこと。

1. 不静定構造物

(チェック項目)

- 不静定構造物の支点反力を求めることができる
 - 適合条件を理解している
 - 最小仕事の原理を理解し、これを使うことができる

2. 変位の算定(静定・不静定)

(チェック項目)

- 構造物の変位を求めることができる
 - カステリアーノの定理を理解し、これを使うことができる
 - 仮想相補仕事の原理(仮想力の原理:単位荷重の定理)を理解し、これを使うことができる